# 令和6年度 社会教育関係団体の活動実績について

(1)

| 補助金の名称 | 仙台市嘱託社会教育主事研究協議会運営費補助金   |
|--------|--|
| 決 算 額  | 340,000 円 (R 6 年度予算額 340 千円)   |
| 交付団体   | 仙台市嘱託社会教育主事研究協議会   |
|        | 嘱託社会教育主事(※)で構成され、本市の社会教育について研究・協議し、社会教育を推進することを目的に、研修事業、市民センターとの共催事業、地域社会教育の推進事業等を実施。昭和46年発足。<br>※ 嘱託社会教育主事<br>社会教育と学校教育との密接な連携により、社会教育の振興を図るため、仙台市独自の制度として、市立学校に勤務する教職員のうち社会教育主事有資格者等を「嘱託社会教育主事」として委嘱している。(令和6年度末:174名委嘱) |
|        | 【令和6年度の主な活動】<br>○学校における地域連携・協働の推進  |
|        | 青葉区…6/19(火)「社会教育推進研修会」   |
|        | 宮城野区…6/26(水)「社会教育推進連絡会・研修会」  |
|        | 若林区…7/3 (水)「地域学校協働推進会議」<br>太白区…6/21 (金)、1/22 (水)「地域連携ネットワーク事業」   |
|        | 泉区…6/21 (金)「泉区地域と学校をつなぐ研修会」  |
|        | ○市民センター共催事業<br>青葉区…9/7 (土)「青葉チャレンジキッズ in 博物館」17名参加<br>親子で博物館内をオリエンテーリング<br>宮城野区…10/19 (土)「見つけよう!干潟の生き物 大集合」12名参加<br>蒲生干潟で生き物観察   |
| 団体活動概要 | 若林区…10/27(日)「親子でチャレンジ!若林デイキャンプ」14名参加<br>海岸公園冒険広場で薪割り、火起こし体験<br>太白区…地域連携ネットワーク事業  |
|        | 通年、清掃活動、キャンドルナイト等  |
|        | 泉区…12/21 (土)「みんなでジャンプ2!」 <b>7</b> 名参加<br>シェルコムせんだい、縄跳び大会   |
|        | ○インリーダー研修会・ジュニアリーダー研修会<br>・インリーダー研修会 児童・世話人向け 講話「子ども会のしくみ」等  |
|        | 青葉区…1月~2月(11回実施)<br>宮城野区…1月~2月(9回実施)<br>若林区…2月(6回実施)   |
|        | 太白区…1月~2月(10回実施)<br>泉区…11 校区で実施  |
|        | ・ジュニアリーダー研修会<br>7/20、21 上級研修会 14名<br>野外体験(オーエンス泉岳自然ふれあい館)  |
|        | 7/31、8/1 中級研修会 17名<br>講話「ジュニアリーダーの役割と心構え」等(生涯学習支援センター)   |
|        | ・初級研修会(各区1回)38名 講話「安全に活動するために」等<br>青葉区…7/6(土)5名、宮城野区…8/7(水)8名<br>若林区…12/8(日)7名、太白区…7/6(土)9名  |
|        | <b>春杯区…12/8(日) 7 名、太日区… 7/6(土)9 名</b><br>泉区…11/9(土) <b>7</b> 名   |

|        | 11/30、12/1 実践研修会 14名、(生涯学習支援センター)<br>要請でのプログラムを作成する研修 等   |
|--------|---|
|        | <ul> <li>○生涯学習研修会</li> <li>①10/18 (金) 49 名参加</li> <li>テーマ:「みんなが笑顔になる地域づくりをめざして</li> <li>~社会教育が拓く無限の可能性~」</li> <li>講話、グループワーク</li> <li>②1/18 (土) 28 名参加</li> <li>講話「嘱託社会教育主事のこれまでとこれから」</li> </ul> |
|        | 嘱託社会教育主事の活動への取組等<br>トークフォークダンス、「えんたくん」の体験   |
|        | ○スマイル☆ワンデイキャンプ in2024<br>10/12(土)11 名参加<br>オーエンス泉岳自然ふれあい館で親子を対象にデイキャンプ  |
|        | ○広報活動、はたちの集い、楽学プロジェクトへの協力<br>・広報活動<br>広報誌「歩」の発刊、ホームページ運営  |
|        | ・1/12 はたちの集い<br>カメイアリーナ仙台(仙台市体育館)で開催<br>当日の運営スタッフ   |
|        | ・7/24、25 楽学プロジェクト<br>「自分づくり教育」の一環として、市内小中学生を対象に、夏休みに様々な職業のプロから話を聞き、将来の職業について考える機会を提供。<br>プロジェクト委員会(5回)への出席、当日の運営スタッフ<br>38講座で1,162名の児童が参加。  |
| 交付対象事業 | 社会教育に関する事業の振興を図るための次の①~④の事業<br>①会員の研修のための事業 ②市民センターとの共催事業<br>③地域社会教育の推進 ④その他必要な事業   |
| 交付対象経費 | ①事業費(5区事業費、指導者養成費、広報紙作成費、研修費、調査研修費等)  |

| (2) | 補助金の名称  | 仙台市                             |
|-----|---------|---------------------------------|
|     | 決 算 額   |                                 |
|     | 交 付 団 体 | 仙台市                             |
|     |         | 仙台<br>生が、<br>る共通<br>和 30<br>※ 社 |

団体活動概要

仙台市社会教育活動事業運営費補助金 350,000 円(R 6 年度予算額 350 千円)

#### 仙台市社会学級研究会

仙台市教育委員会が各市立小学校に開設している社会学級(※)の学級生が、学級相互の連絡提携を図り、各学級における望ましい運営や当面する共通問題などについて学習し、社会学級の発展を期することを目的に昭和30年に設立された。

#### ※ 社会学級

生涯学習推進のため、仙台市教育委員会が市立小学校と鶴谷特別支援学校で開設する学校開放講座。学区内に居住する成人(鶴谷特別支援学校は、児童・生徒の保護者)を対象とし、環境、福祉、教育等をテーマに、学習計画の立案や運営は、学級生自らが行う。

### 【令和6年度の主な活動】

- ○研究大会、社会学級セミナー、ブロック会
- ① 5/17 仙台市社会学級研究会総会 53名参加(旭ケ丘市民センター)
- ② 7/10 合同ブロック会 51名参加(日立システムズホール仙台) テーマ:「おしゃべりしながら講座のアイディアを考えよう ~ワールドカフェの手法を活用して~」

講師:ファシリテーター/まちづくりアドバイザー 遠藤 智栄 氏

③ 社会学級セミナー

テーマ:「人とつながる,地域とつながるってどういうこと?」 10/8「住みがいのある町へ向けて」 51 名参加(旭ケ丘市民センター)

講 師:一般社団法人ワカツク地域コーディネーター

新田地区主任児童委員 眞野 美加 氏

- ④ 11/10 仙台市 PTA フェスティバルへの参加・出展
- ⑤ 11/22 仙台市社会学級開設 75 周年記念

第70回仙台市社会学級研究大会 128名参加(仙台市博物館)

講演:「なぜ仙台の社会学級はおもしろいのか」

講 師:東北大学大学院教育学研究科 准教授 松本 大 氏 社会学級の歩み映像上映 こすもす合唱団による社会学級の歌披露など

⑥ 後期ブロック会

宮城野:1/31「学び」と「育ち」~わたしたち大人が大切にしたいこと 田子小校長 及川 悦彰 氏(宮城野区中央市民センター)21名

青葉泉:2/5「幸せに生きる秘訣は か・き・く・け・こ」 広瀬小校長 佐々木 友康 氏 (広瀬市民センター) 31名

若林:2/7「心と身体を動かそう~インプロワークショップ~」

インプロ仙台 PAGE☆ANT 山本 力(りっきー)氏 21名 太白: 2/13「読み聞かせ活動 at 原小」袋原小校長 井上 竜一 氏 36名

○たよりの発行、社会学級の手引き発行、社会学級研究会記録の発行

4/23 社会学級運営ガイド (てびき) 配布

6/25 2023 仙台市社会学級研究会記録配布

9/30 仙台市社会学級研究会だより 「杜」 88-1 号発行

2/28 仙台市社会学級研究会だより 「杜」 88-2 号発行

## 交付対象事業

仙台市における社会学級相互の連絡提携を図り、学級運営共通問題等について研究し、社会学級の発展を期するための事業

#### 交付対象経費

① 事業費 ②会議費 ③事務局運営費

| 1 |   |   | ١ |  |
|---|---|---|---|--|
| • | ė | ) | , |  |

| 補助金の名称           | 仙台市小中学校等PTA運営費補助金   |
|------------------|---|
| 決 算 額            | 15,812,300 円(R 6 年度予算額 29,240 千円)   |
| 交 付 団 体          | 仙台市PTA協議会   |
| 団体活動概要           | 仙台市立小・中・中等教育・特別支援学校の各学校に設置されるPTAを会員とし(R6年度PTA:187)、PTA会員相互の連帯と協調を図り、変化する社会に対応できる家庭教育・学校教育の推進と幼児児童生徒の安全・安心の確保及び健全育成に努めることを目的に活動している。 【令和6年度の主な活動】 (1)PTA指導者研修会、指定都市PTA大会等の各種研修活動 ① 6/12 (水)PTA指導者研修会 60名参加(対面形式)講話:「アンガーマネジメント講座 ~ よりよい人間関係づくりのために~」講師:第一印象研究所 代表 杉浦 永子 氏② 7/11 (木)校長・PTA会長教育研修会(江陽グランドホテル)講話:「いよいよ動き出した NanoTerasu"って何だろう」講師:量子科学技術研究開発性一ムライングループグループブループリーダー 堀場 弘司 氏③ 11/10 (日)仙台市 PTA フェスティバル (サンモールー番町にて初開催)4 12/5 (月)仙台市教育委員会と仙台市 PTA 協議会との教育懇談会 (2)広報紙発行、ホームページ運営① PTA 広報誌「PTA かわら版」3回発行② 仙台市 PTA 協議会ホームページの運用 ③ 仙台市 PTA 協議会ホームページの運用 ③ 仙台市 PTA 内まスティバルホームページの運用 (3)児童の交通事故防止を目指した交通安全誘導を実施 (4)優良PTA (団体・個人)表彰、篤行・善行児童生徒表彰等① 文部科学大臣表彰(団体)・仙台市立制生中学校父母教師会② 宮城県教育委員会表彰(団体)・仙台市立北六番丁小学校父母教師会③ 仙台市教育委員会表彰(団体)・仙台市立京世台小学校子教師会④ 仙台市教育委員会表彰(団体)・仙台市市立将監中学校父母教師会④ 仙台市教育委員会表彰(個人)・佐藤 真奈(仙台市市下A協議会副会長)・任業 恵美(仙台市市下A協議会副会長) |
| 交付対象事業           | 市立小中学校等PTA活動の振興を図るための事業   |
| 22.17/4/2014/201 | ① PTAが主体となって運営する夏季休業中の「学校プール開放事業」   |
| 交付対象経費           | 監視員謝金<br>② PTA活動振興のための運営費<br>③ 仙台市PTA協議会の運営費等   |

| / | .\         |
|---|------------|
| ( | 4)         |
| _ | <b>T</b> / |

| 補助金の名称 | 仙台市マイスクールプラン 21 推進事業補助金(余裕教室活用事業)           |  |  |  |   |
|--------|---|--|--|--|---|
| 決 算 額  | 9,969,153 円(R 6 年度予算額 10,313 千円)            |  |  |  |   |
| 交 付 者  | 各マイスクール                                     | 運営委員会  |  |  |   |
| 団体活動概要 | 開放し、地域の<br>業の運営を行う<br>社会教育団体や<br>地域社会の学習    | 生涯学習拠の たまず とこれ を が を ままが とこれ まない とう ない とう ない とう ない とう ない 学校 かい | 点として活り<br>)実施校ごと<br>ア団体等の?<br>入れること!<br>し、日常の覧<br>ーターが行っ | 用するマイスク<br>に設置されて<br>舌動拠点を提供<br>こより、児童に<br>管理・運営につ | マイスクール」としてアールプラン 21 推進事いる。マイスクールは、学校のでは、学校を理解するととを理解するととを理解するに、一方のでは、運営委員会にできる。 おります おります おります おります おります おります おります おります |
| 交付対象事業 | マイスクールプ                                     | プラン21推   | 進事業  |  |   |
| 交付対象経費 | ① 事務費 (消耗品購入費、電話使用料等)<br>② 人件費 (コーディネーター手当) |  |  |  |   |

| (5) | 補助金の名称 | 地域文庫の会の活動に対する補助金  |  |  |
|-----|--------|---|--|--|
|     | 決 算 額  | 570,000 円(R 6 年度予算額 570 千円)   |  |  |
|     | 交付団体   | ① 仙台手をつなぐ文庫の会(400千円)<br>② 泉手をつなぐ文庫の会(170千円)   |  |  |
|     |        | 公共図書館と連携し、文庫を運営する会員相互の交流と研修を深め、文庫活動を振興し、こどもと地域住民のためのより良い文化環境を創造することを目的に設立された団体。<br>「仙台手をつなぐ文庫の会」(昭和48年発足)は文庫数12、「泉手をつなぐ文庫の会」(昭和50年)は文庫数4を有する。<br>【令和6年度の主な活動】 |  |  |
|     |        | ○会報の発行<br>仙台手をつなぐ文庫の会 3回  |  |  |
|     |        | ○講演会開催<br>・11/3 石崎洋司氏講演会<br>(主催:仙台市図書館、共催:仙台手をつなぐ文庫の会、泉手をつなぐ<br>文庫の会)   |  |  |
|     |        | <ul><li>○本の勉強会</li><li>仙台手をつなぐ文庫の会</li><li>交流会</li><li>・春の交流会ほか2回</li></ul>   |  |  |
|     | 団体活動概要 | 泉手をつなぐ文庫の会<br>勉強会<br>・講演会に向けての勉強会<br>・持ちより絵本の紹介<br>・平形ひろみ氏のおはなし会(勉強会)<br>実践講座<br>・折り紙(エンドレスカード、マジック折り紙、ポインセチア)  |  |  |
|     |        | ○図書館等のおはなし会への協力、講師派遣<br>仙台手をつなぐ文庫の会<br>・市民図書館おはなし会 11 回、おはなしパーク 2 回<br>・文学館おはなし会 (7月)   |  |  |
|     |        | 泉手をつなぐ文庫の会<br>・ブックトーク<br>・第 11 回出前文庫 in 子供図書室(7/26 泉図書館)  |  |  |
|     |        | ○文庫活動のための図書購入   |  |  |
|     |        | ○図書館主催の赤ちゃんと絵本のふれあい事業への協力(7/6、7/7 せんだいメディアテーク)<br>仙台手をつなぐ文庫の会、泉手をつなぐ文庫の会<br>・ご近所の小さな図書館紹介(文庫の活動紹介、折り紙などを通したふれあいタイム)   |  |  |
|     |        | めいタイム   |  |  |

・ボランティアによる連続おはなし会

|        | <ul><li>○6/30「マチノワがっこう」ブース出展<br/>仙台手をつなぐ文庫の会</li><li>・おはなし会</li></ul>                             |
|--------|---|
| 交付対象事業 | 児童の読書活動の促進を図るため、仙台市図書館に協力し、その所蔵する<br>図書を地域の児童に無償で公開し、文庫活動を行っている者で組織する地域<br>文庫の会の活動                |
| 交付対象経費 | ① 文庫の会の活動及び運営に係る経費(図書購入費、会場費等)<br>② 文庫の会の主催又は共催する事業に係る経費(交流会・研修会開催費用)<br>※補助対象経費の一部で、本市の予算額を上限とする |